令和4年6月24日

新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について

令和4年6月23日（木）、当局に勤務する職員が新型コロナウイルスに感染したことが確認されましたので、下記のとおりお知らせします。

大阪法務局では、来庁される方や勤務をする職員等の安全を最優先に考え、管轄保健所、関係機関等と連携を図り、感染拡大防止のために必要な措置を確実に実施し、業務が滞ることがないように万全を尽くしてまいります。

記

1 感染者

感染者は、当局岸和田支局に所属する職員です。

2 感染判明に至った経緯

当該職員は、6月22日（水）の夜、発熱があったことから、同月23日（木）、医療機関においてPCR検査を受検したところ、陽性であることが判明し、現在、自宅にて療養中です。

3 感染判明後の対応

当局においては、職員全員がマスクを着用し、事務室内の窓を開放して換気を実施するなどの感染予防策を講じていることから、来庁者及び当局職員に濃厚接触者に該当する者はいないと考えられるため、通常どおり業務を行っています（現在まで、体調に変化のあった職員はいません。）。今後は、保健所と相談の上、その指示に従って適切に対応してまいります。

なお、当局では、以前から、職員による事務室内の消毒を定期的に行っているところ、今般の感染者の発生を受けて、改めてエレベータなどの共用部分を含めて消毒を行いました。

おって、職員全員が、マスクの着用、手洗い・消毒液による手指の消毒、密閉・密接の回避等について遵守するとともに、職場では、各机に飛沫感染防止用パーティションを設置するなどの対策を講じており、引き続き、感染防止に努めてまいります。